

平成22事業年度

決算報告書

自：平成22年4月 1日

至：平成23年3月31日

国立大学法人一橋大学

平成22年度 決算報告書

国立大学法人一橋大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,649	5,649	-	
施設整備費補助金	129	129	-	
補助金等収入	228	380	152	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	27	27	-	
自己収入	3,846	3,788	△ 58	
授業料、入学料及び検定料収入	3,646	3,616	△ 30	(注2)
雑収入	200	172	△ 28	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,506	1,526	20	(注4)
目的積立金取崩	27	25	△ 2	(注5)
計	11,412	11,524	112	
支出				
業務費	7,306	6,736	△ 570	(注6)
教育研究経費	7,306	6,736	△ 570	
一般管理費	2,216	2,250	34	(注7)
施設整備費	156	156	-	
補助金等	228	345	117	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,506	929	△ 577	(注9)
計	11,412	10,416	△ 996	
収入-支出	-	1,108	1,108	

○予算と決算の差異について

(注1) 国からの補助金等収入の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が152百万円多額となっています。

(注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者の減少等により、予算金額に比して決算金額が30百万円少額となっています。

(注3) 雑収入については、予算積算に含まれていた施設使用料の減により、予算金額に比して決算金額が28百万円少額となっています。

(注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、「一橋大学基金」の積極的募金活動を行い、寄附金の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が20百万円多額となっています。

(注5) 予算積算額と、第1期中期目標期間繰越積立金承認額の差額により、予算金額に比して決算金額が2百万円少額となっています。

(注6) 業務費については、経費の削減に努めたため、予算金額に比して決算金額が570百万円少額となっています。

(注7) 一般管理費については、予算積算にない、非常勤職員の増により、予算金額に比して決算金額が34百万円多額となっています。

(注8) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が117百万円多額となっています。

(注9) 寄附金事業においての、翌年度以降への繰越により、予算金額に比して577百万円少額となっています。